



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和6年10月17日

バリチューロ 名古屋競馬「ゴールド争覇」優勝

本日、10月17日（木）、名古屋競馬場で行われた重賞競走「第42回ゴールド争覇」（3歳以上・ダート1,500m）で、高知けいば所属のバリチューロ（倉兼育康厩舎所属，井上瑛太騎手騎乗）が勝利しました。門別競馬でのデビュー後、大井競馬を経て高知へ移籍。下級条件から勝利を重ね、前走の建依別賞ではヘルシャフトの2着と健闘。初の他場遠征で嬉しい初重賞制覇の結果となりました。

倉兼育康調教師，井上瑛太騎手もともに重賞競走初制覇となります。

高知からの他の遠征馬は、4着にホウオウスクラム（田中守厩舎，赤岡修次騎手騎乗）、5着にダノンジャスティス（別府真司厩舎，畑中信司騎手騎乗）となり、全馬入着を果たしました。

優勝馬

バリチューロ号 （牡6・鹿毛） 倉兼育康きゅう舎
父 シニスターミニスター
母 ラッシュウインド （母の父 ワイルドラッシュ）
馬主 西森 鶴
生産者 榎本牧場

☆倉兼育康調教師のコメント

——まずは、率直なお気持ちから

「（バリチューロは厩舎に）初めて入厩した馬で、初勝利を挙げてくれて、初めて他場重賞に選定された馬です。うちの初物尽くしはこの馬なので、今回（名古屋に）挑戦しようと思いました。初めての重賞まで頂いて、この馬には感謝しかないです。」

——馬の調子は

「調子自体は良かったです。馬運車での状態も落ち着いていたと聞いていました。一番心配していた馬体重もマイナス1キロで済んで、いい結果になるかもとは思っていました。」

——井上瑛太騎手との（今日のレースの）作戦は

「乗り方は彼に任せています。好きなように乗ってきてと言っていました。」

——彼（井上瑛太騎手）のレース振りは

「いつも言っているのですが、仕掛けは早くするなよとは言っていましたけど・・・（笑）。手応えがわからないのですが、うちの厩舎に関しては、常に仕掛けは遅すぎるくらいでいいよとは言っているんです。」

——早めに（先頭に）立つレースになりましたが

「馬が本当に止まらなかったです。頑張ってくれました。基本的には砂は被らないほうがいい馬で、思った以上にいい感じでレースができたのではと思います。伸びしろはまだあると思います。あまり馬体重は増えないほうがいいかもしれません。」

——次走は

「全く考えていません。地元になるかなとは思っていましたが。帰って、馬の状態を見て、馬主さんと話をしてからです。でも、（最終的には）僕が決めてしまうのですが（笑）」

——馬場については

「どちらかと言えば、湿った馬場のほうが走りがいいかなと思っています。こちらの馬場のほうが走りやすそうに見えました。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2024%2f10%2f17&k_raceNo=11&k_babaCode=24



この件に関するお問い合わせ先
高知県競馬組合 広報班
メール：pr@keiba.or.jp
電話：088-841-5123 FAX：088-841-5130

